

(別紙4(2))

事業所名 グループホームひまわり

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 1 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議への参加者は、役場福祉課職員、民生児童委員、地区代表、家族、ご利用者となっています。看取りを積極的に行っていることを踏まえ、協力医、看取りに関わる関係者等への参加を呼びかけ、安心感と一層の理解を深める内容の充実が求められる。	運営推進会議の一層の活用と内容充実のために、運営に関わる多職種に参加を呼び掛けていく。	現在の参加構成者と相談して、ご利用者さまが地域で暮らしていく中で関わる人達の参加に向けて意見交換をおこない、協力医を含め参加のお願いをしていきます。専門職の参加に際してはテーマを決め、参加者の特性を活かした会議としたい。	10ヶ月
2	26	ご利用者さまの課題、ニーズを把握しサービス提供をしていく中で、介護計画書に記載された目標、本人の意向実現のために介護計画書に反映した記録づくりをおこなうこと。そのことにより根拠あるケアを明確にすること。	介護サービス提供における根拠を明確にし、サービス提供内容の充実を図る。	介護計画書に沿ったサービス提供から目標達成度の度合い、新たな課題抽出が明確にできるように記録等の改善工夫をおこない職員の意識向上につなげていきます。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。